



平成29年度 高松市立十河小学校 グランドデザイン



香川県教育基本計画
「夢に向かってチャレンジする人づくりー子どもたちの夢と笑顔を大切にする香川の教育ー」
高松市教育振興計画
確かな学力と豊かな心をはぐくみ夢に向かってたくましく生きる人づくり」

(1) 学校教育目標
「十河の香りを育み未来を拓き社会に出る教育」

キーワード **アクティブ・ラーニング** (県教育センター協力校)

めざす児童像

学びをつくる子 (探究・創造)	認め高め合う子 (自立・協働)	心も体もすこやかな子 (感性・健康)
--------------------	--------------------	-----------------------

○全校児童数 583名
○学級数
通常の学級 19
特別支援学級 4



(2) 学校教育方針

- ◎ 子どもたちが学校の主人公 (基本は児童理解と学級経営)
 - 子どもたちは力をつけている 「いいね すごいね なるほどね」
 - 子どもを見取る『5つの目』をもとう 「大きい目」「広い目」「長い目」「深い目」「鋭い目」
 - 合理的配慮とユニバーサルデザイン的支援で学級づくり・学校づくりをしよう
 - 子どもたちが浸れ、自分事に受け止められる体験や思考活動を模索しよう
- ◎ 組織として仲間と伸びる教師集団
 - 知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成 「アクティブ・ラーニング」と「カリキュラム・マネジメント」
 - 学年団を中心に、頼り・頼られる協働的教師集団づくり
 - ハウレンソウ
 - 子どもへのチョットしたサービスを (子どもに責任を押しつけない)
- ◎ 教師こそが「十河の香りを育み未来を拓き社会に出て」資質・能力を高めよう

めざす教師像

ー児童にとって最大の教育環境は教師であるー

十河小教師の信条

- 子どもには愛情を ○保護者には親切を ○先輩には尊敬を ○同僚には誠実を

地域の課題

地域のもつ自然、歴史、文化、人を生かし、学校と地域が一体となって地域づくりに役立つ学力・社会力を育み、住みよい楽しい地域として自立・協働・創造の力をもって共生し合い、新しい地域文化と地域産業を招き、地域創生をめざす。

研究主題「十河の香りを育み未来を拓き社会に出る教育」

ー6つの資質・能力「5領域カリキュラム」の社会科・生活科の学習を「問題解決的実践学習」で深めるー

1 活動 十河の香り活動 (探究 創造 自立 協働 感性 健康)	探究活動Ⅰ「十河の水」 ー水と緑の香りー ○飲み水 ○ため池・用水 ○米づくり ○野菜づくり	探究活動Ⅱ「十河の文化」 ー歴史と文化の香りー ○地域の祭り ○地域の古いもの ○古墳・遺跡 ○歴史地図	探究活動Ⅲ「十河の人」 ー人の技の香りー ○店や工場で働く人 ○安全・防災 ○麦・うどんづくり ○菊づくり	
	4 学習 育成する 資質・能力	生かす力学習 探究力 思考力 自己調整力	豊かな心学習 感性 人間尊重 郷土愛	コミュニケーション学習 コミュニケーション力 協同・協働力 社会参画力

カリキュラムマネジメント(学校・地域協働委員会 ワークショップ型授業討議)

校内 3 部会	授業づくり部会 ○問題解決的実践学習 ○板書、ノート、対話 ○アクティブ・ラーニング ○香川の教育づくり	香り活動部会 ○年間計画の作成 ○十河の香り祭り(11月) ○発信活動(2月) ○地域の方との連絡調整	日常活動部会 ○マイスタディの推進 ○家庭学習の推進 ○支持的学級づくり ○体力づくりの推進
------------	---	--	---